

第1分科会

ようこそ島根へ ～自治研入門リターンズ～

目 次

概 要	116
資 料	117

第1分科会 「ようこそ島根へ ～自治研入門リターンズ～」

こんな人に来てほしい！	<ul style="list-style-type: none"> ・自治研初心の方（入門） ・久しぶりに取り組む方（再入門） ・街歩き企画で地域での発見や地元を好きになってくれる人を増やしたい方 ・とにかく何か自治研でやってみたい方
テーマ	自治研入門
分科会で取り上げる課題（キーワード・ポイント）	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会課題 自治研の基本的活動である「知ること」「なぜ？と思うこと」から始まる自治研入門。街歩きをベースに奥深き「なんでもあり」の自治研界の一端を島根で体験し、人口減少を発端とする移住定住の自治体間競争でない「破綻なき地域復興」を考え、参加者の地元でも取り組もうという行動につなげ、自治研活動から自治労運動の活性化を促すことを課題とする。 ・キーワード 「自治研って何？」「自治研活動の活発化」「自治労組織の強化」「地方自治にどう結ぶか」「地域住民との関係作り」
この分科会の特徴	<p>手ぶら（スマホがあると充実）で参加のフリースタイル（写真共有アプリを使用） 参加者の「気づき」と「実践」につながる学びある分科会</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「街歩き」で「自治研的視点」を学び、参加者自身が働き暮らす地域の「すばらしさ」を発見し広めること、「課題」を見つけ改善方法を提起できるようになること ② 地方自治、住民自治を進める手法として「街歩き」企画を学び、出身単組で企画立案し取り組めるようになること（ロールプレイから現場実践へ） ③ 単組の内側の活動から、住民を巻き込んだ活動へと発展を思考できるようになること ④ 楽しく活動・実践することで、単組組織強化と、よりよい社会変化につながる
タイムスケジュール・企画内容	<p><午前> 9：00 オリエンテーション 分科会運営から「自治研入門」の提起 街歩き実践報告 専門家バイス（助言者） 参加者アイスブレイク 注意事項等 10：00 会場出発 班ごとの街歩き（一部公共交通利用移動あり） 写真をアルバム形式で共有できるアプリケーション「30days Album」にて、各自の発見を投稿</p> <p><午後> 12：00 現地昼食 班ごとの街歩き 14：30 会場集合 班ごとのディスカッション 発表、助言者等コメント、まとめ 16：00 終了</p>
助言者	<p><助言者> 岩本 晃典（いわもと あきのり）さん 島根県立大学 人間文化学部 助教 研究分野：観光学・地域創生学 伊藤 知恵（いとう ちえ）さん 松江市中心市街地活性化協議会 まちづくりコーディネーター</p>

しまね自治研 NOTE
2024

自治研入門リターンズ

しまね「松江」の魅力再発見



じちろう じちけん
自治労 自治研中央推進委員会

目次



タイムスケジュール	2
街歩き全体マップ	3
街歩きの概要	4
ROOT 1 松江城周辺エリア情報	5
ROOT 2 水辺周辺エリア情報	7
ROOT 3 白潟周辺エリア情報	9
〔参考資料〕 中心市街地グルメマップ	11
引用：松江市中心市街地活性化協議会	
〔裏表紙〕 街歩きでの気づきメモ	



SCHEDULE



TIME

2024年10月5日 (土)

9:00 分科会START、オリエンテーション

自治研って何だろう

佐藤 茂雄 (分科会座長)

9:10 街歩き実践レポート

伊藤 知恵 さん まちづくりコーディネーター

9:25 専門家アドバイス

岩本 晃典 さん 島根県立大学 人間文化学部 助教 (分科会助言者)

9:45 ルール説明・注意事項、アイスブレイク

10:00 移動開始 [全3ルート]

助言者説明

ROOT 1

松江城周辺
エリア

松江歴史館

10:40 集合

ROOT 2

水辺周辺
エリア

松江市役所
新庁舎テラス

10:10 集合

ROOT 3

白鷺周辺
エリア

山陰合同銀行
本店ビル14F 展望室

10:40 集合

14:30 ホテル白鳥帰着・レポート作成

15:00 チームレポート発表

15:45 コメント・総括

岩本 晃典 さん、菅原 浩志 (分科会副座長)

16:00 閉会



街歩き全体MAP

各ルート助言者説明箇所



ROOT

松江城周辺エリア
〔徒歩15分〕

松江歴史館



10:40集合

ROOT 2

水辺周辺エリア
〔徒歩15分〕

松江市役所
新庁舎テラス



10:10集合

ROOT 3

白湯周辺エリア
〔徒歩15分〕

山陰合同銀行本店ビル
14F 展望室



10:40集合

街歩きの概要



1

テーマ

街を歩いてみて「こんないい所がある」や「こうすればもっと良くなる」などの気づきや課題の解決策を、各チームで集約し発表。それぞれが自由な視点や発想を持つことを大切にしながら街歩きを行います。（昼食も発見のポイントです。）

2

歩き方

ルート毎に設定された「チェックポイント」を通過しながらエリア内を歩きます。チェックポイントは撮影し、「30 days アルバム」に送信します。

（送信された写真は事務局で確認します。）

また、街歩きで気づいたポイントも撮影し送信します。送信した写真には「コメント」を入力し、発表時に使用する資料とします。

3

助言者説明

各ルート毎に「場所」と「時間」が設定された「助言者説明」は必ず聞いてください。現地には、ビブスを着た補助員が待機しているのので、「●班です」と伝えてください。

4

発表準備

30 daysアルバム内のから発表で使用する写真をピックアップし、コメントを載せ発表資料を作成します。

※街歩き中に送信した写真データが30 daysアルバム内に保存してあります。

5

発表・共有

他の班の気づきや課題・解決策、助言者のコメントを共有する

Wi-Fi

スポット

このマークがある場所は
フリーWi-Fiが利用可能



詳細は

こちら

縁結び松江FREE Wi-Fi
紹介サイト



— 松江城周辺エリア —
(ホテル会場から徒歩15分)



助言者説明 10:40 松江歴史館

(ホテル会場から徒歩15分)

エリア情報

松江城周辺は、松江市伝統美観保存地区に指定されており、建物の高さが12m以下かつ3階建て以下・周囲の建物より突出しないもの、といった基準が細かく定められています。

塩見縄手通りは、かつて上・中級武士の屋敷が建ち並んでいた場所。500mほどの通りの中ほどに塩見小兵衛の屋敷があったことから、この辺りを塩見縄手と呼ぶようになりました。

南殿町商店街には飲食店や、ブティック、本屋、などバラエティーに富む商店が並ぶ。昼時になるとランチを求める人たちが通りを行き交い、美味しそうな匂いが漂います。



松江城天守から見る街並み



塩見縄手通り



南殿町商店街

— 松江城周辺エリア —

(ホテル会場から徒歩15分)

ROOT
1

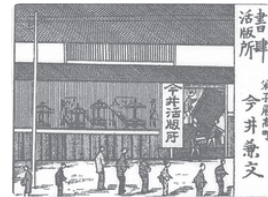
☑ チェックポイント

A 今井書店本店



文明開化の真っ只中の明治5(1872)年(旧暦)に今井郁文堂として誕生。当時の商品は木版刷りの漢書がほとんどで、松江から船便で仕入れた本を畳の上に並べて売る<座売り>でした。

1975(昭和50)年に、松江今井書店が4階建ての本社屋を松江市に新築落成、展示ホールなどの文化施設を設け、地域に密着した書店作りの先がけとなった。



B 鉤型路 (かぎかたろ)



この周辺の城下町では昔から「鉤型路(かぎかたろ)」と呼ばれる、独特な町造りがよく見られます。

C 下山武道具店



昭和35年創業。「一針入魂」の日本伝統技術を守り、次世代につながるよう、地域に密着した安心、安全な武道具を提供しています。

D 宇賀橋 (うがばし)



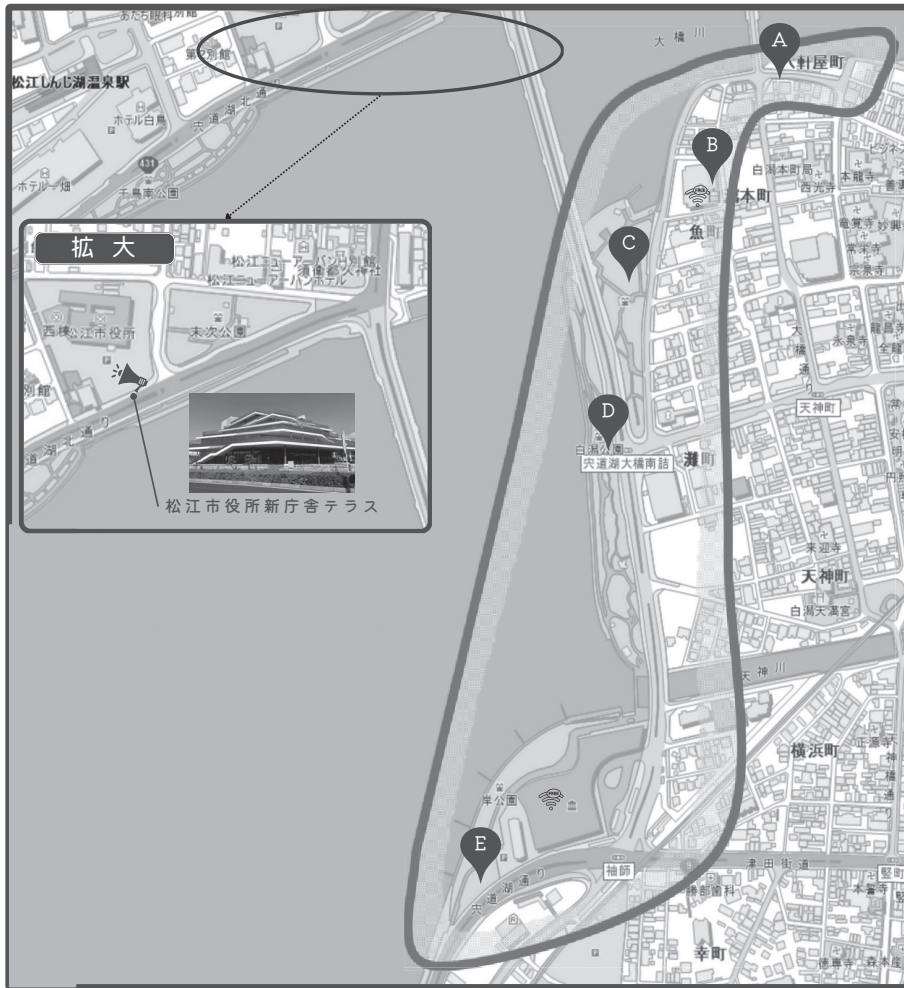
この近くの北堀橋改修時に仮橋として架けられたもので、別名「仮橋」とも呼ばれています。

E ハートのくぐり松



縁結びスポット! ?
枝の切り口が、ハートに見える部分があります。

— 水辺周辺エリア —
(ホテル会場から徒歩15分)



助言者説明 10:10 松江市役所新庁舎テラス

(ホテル会場から徒歩5分)

エリア情報

宍道湖・大橋川の水辺には四季折々に変化する豊かな自然が広がり、古くから松江のくらしや文化に多くの恩恵をもたらしてきました。一方で、松江にはこれまで幾度となく宍道湖・大橋川の水害に見舞われてきた歴史があります。そうした松江の水辺環境が今、大きく変貌しようとしています。現在進められている大橋川の治水事業により、水辺には安全で快適な空間が創出されることが期待されます。また、河川敷地などの公共空間を、自由に「利用・活用」できる場に変えていくことを目指して規制緩和が進んでいます。



朝のマーケット



宵のマーケット



「私と渡」社会実験

— 水辺周辺エリア —

(ホテル会場から徒歩15分)

ROOT
2

☑ チェックポイント

A げんすけばしらきねんひ 源助柱記念碑



慶長12年(1607年)藩の命によって架けられる際に、何度も失敗を繰り返したため人柱を立てることとなり、建造予定の場所にある竹で造られた細い「カラカラ橋」を「次の日、一番最初にマチの無い袴をはいて渡った男」と決まった。そして翌日、足軽の源助がその姿で渡った時、問答無用で箱に押し込められて橋脚の下に埋められてしまった。その甲斐あって153mの木橋は完成し、大橋の中央の橋脚は「源助柱」と呼ばれるようになったという。

B 展望台から望む水辺



県内最高層の高さ75mの山陰合同銀行本店ビル14Fにある展望室(無料公開)。市街地がパノラマで見渡せ、宍道湖のベストビュースポット!

C なぞの遊具??



松の景色が特徴的で和風調の公園として有名な白湯公園。そんな中、ひそかに存在感を放っているこの遊具?は一体。。。

D あおやぎろう だいとうろう 青柳楼の大燈籠



幕末に藩の窮状を救った玄丹お加代ゆかりの通称「お加代灯籠」で、宍道湖を行きかう船の灯台の役を果たした。

E 美術館のうさぎ



前から2番目のウサギにシジミの殻をお供えして出雲大社のある西を向かって優しくなると願いが叶うとか。。。この像の周りだけ貝殻だらけ?

白潟周辺エリア

(ホテル会場から徒歩15分)



助言者説明 10:40 山陰合同銀行本店ビル14F 展望室

(会場から徒歩15分+エレベーター)

エリア情報

中心市街地を南北に二分する大橋川に隣接し、松江藩開府前から藩政時代にかけて水運の要衝として栄え、明治期・大正期も物流の拠点として廻船問屋などを中心に商人町として栄えた地区。以降、松江市の中心市街地を構成する地区として発展を続けましたが、物流の主体が鉄道や自動車などに移行するとともに、大型商業店舗の郊外立地などにより、商業地、住居地としての空洞化が進み、活力が減少してきています。

現在、水辺空間と既存ストックの活用により、市民や観光客が訪れたい魅力あるエリアとし、中心市街地の回遊性向上と、賑わいの創出を図るための整備等が進められています。



30年ぶりに土曜余市復活



天神さん夏祭り



車道を狭めた社会実験

白潟周辺エリア

(ホテル会場から徒歩15分)

ROOT
3

☑チェックポイント

A 4gats (クアトロガッツ)



建物は、まるでテーマパーク内にあるレストランカフェのよう。外観も店舗内も店主のこだわりが感じられ、細部まで見れば見るほどワクワクします。

B 北寺町子供遊園地



遊園地(公園ではなく)の中には4つのアトラクション。遊具の名前は分からないけど、クルクル回る遊具もあります。

C 出雲ビル



ロンドンに留学されていた出雲益良(ますりょう)さんが、そこで見かけたデパートを松江にも、ということで大正14年に建てた、松江市で最初の鉄筋コンクリート建築です。

D いっぷく亭



お年寄りが気軽に立ち寄れる場にと、松江市が空き店舗を改装してオープン。バス停前の待合所も兼ねた「いっぷく亭」は、マッサージルームまで備え、市から保健師や歯科衛生士が定期的に向き、健康相談や血圧測定など実施。

E 天神町 佐草屋



創業寛政元年(1789年)から続く仏壇屋をリノベーションした飲食・クラフトビール・ゲストハウスの複合施設

<肉屋黒川/出雲國松江醸造/まほろ松江>

空き店舗が増えている商店街の活性化に役立てようと、地元の有志によるまちづくり会社「松江橋南商店街株式会社」が計画。

シェアキッチンに出店している「肉屋黒川」の一品



<割子蕎麦> Warigo Soba

ゆでて水で冷やした蕎麦を三段に重ねた丸い漆器に盛り、薬味とだしが付く、だし汁を器に入れて、薬味はお好みで。

食へ終わった残っただしは、二段目、三段目へ。江戸時代に外で食べる時、弁当箱として使っていたのだとか。

Its unique flavour, texture and appearance are due to using buckwheat flour made from the entire seed, including the husk.

Izumo Soba is typically served as "Warigo Soba", in several (usually 3) small lacquerware bowls to be consumed one at a time. This is unique to Shimane.



出雲蕎麦

Izumo Soba

<釜揚げ蕎麦> Kama-age Soba

そばの実を殻ごとひく出雲そばの特徴。

釜からゆでた蕎麦を器に盛り、ゆで汁を入れ、だしはお好みで。ルチンを含む独特なとろみの汁は最後まで飲み干してほしい。お店によって二八、十割りを選べるところも。

Another style is "Kama-age Soba", piping hot with soup. This is another unusual style of soba from Shimane. You can adjust the flavour to your taste.



和菓子 Wagashi

Japanese confectionary

日本三大菓子処の一つでもある

松江。松平不昧公が愛した和菓子が今でも味わえる。職人技が光る生菓子はお店ごとの個性も様々、五感で楽しめる生菓子は季節の先取りを感じる粋なもの。

Along with Kyoto and Kanazawa, Matsue is one of three cities of tea and wagashi culture. Tea culture was popularised during the Edo period under feudal domain lord "Fumai-ko" who was also a renowned tea ceremony master.



松江のススメ Matsue Recommendation

茶 Tea

今でも茶の湯文化が根付き、お茶屋も多い。

松江に茶の湯文化を広めた不昧公の足跡を訪ねてみては Tea, which usually means

matcha in this context, is very accessible in terms of availability and flavour. There are many places to try a tea ceremony such as Meimei-an, Fumon'in, and Gessho-ji, etc.

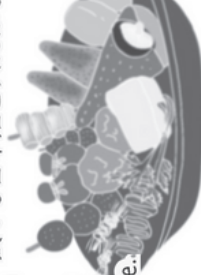
引用：松江市中心市街地活性化協議会

おでん Oden

冬に食べるイメージのおでん。実は松江は、おでんが食べられるお店が多く一年中食べられるところも。松江のおでんの特徴は、飛び魚だしからかつお、昆布などだしもバラエティー豊富。

トッピングの定番練りがらしに加えて、袖子みそ、ふき、のとう味噌で味の変化も楽しい。おすすめは、春菊、しゃぶしゃぶのように火が入るぐらいで引き上げる春菊の香りとだしがよく合う一人でも、大人数でも日本酒と共にしごおでん！

Oden is a popular winter dish in Japan. In Matsue it is available at many restaurants all year round, featuring some rare ingredients such as shungiku (crown daisy Chrysanthemum) and other leaf vegetables. It goes well with hot sake!

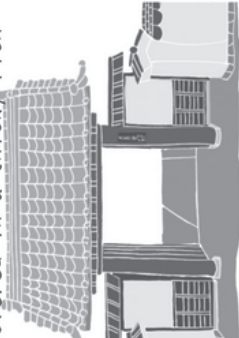
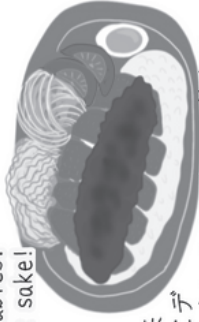


カッライライス Katsury Rice

松江の新ソウルフード？！

カッライとは、島根県は、安来市から大田市を中心にカツの上にごミグラスソースがかかり、ご飯の上のせたもの。基本は、ワンプレートに、サラダなどの副菜ものり、ピジュアル合めお店によってのオリジナルソースも楽しんでほしい詳しくは、「松江カッライス研究会」で検索！

This long-time popular lunch dish is an unusual variant on Katsudon. It features a pork cutlet (tonkatsu) over rice, covered in a thick, rich demi-glace sauce.



海鮮うまいもん料理 京らぎ
Seafood Restaurant

●松江堀川地ビール館
Masue Horikawa Local Beer Center

●堀川遊覧船乗り場
Horikawa Sightseeing Boat

Lafcadio Hearn 1850-1904
Known also by the Japanese Koizumi Yakumo, Hearn was a writer who published some popular books about Japan, such as 'Kwaidana' a collection of Japanese ghost stories.

Matsue Castle
Matsue Castle is one of the 12 remaining medieval castles in Japan. The construction began in 1607 and finished in 1611. It has been registered as a national treasure since 2015.

Exploring Matsue's Architecture
Please try taking a stroll through the modern architecture and feeling of the old castle town.

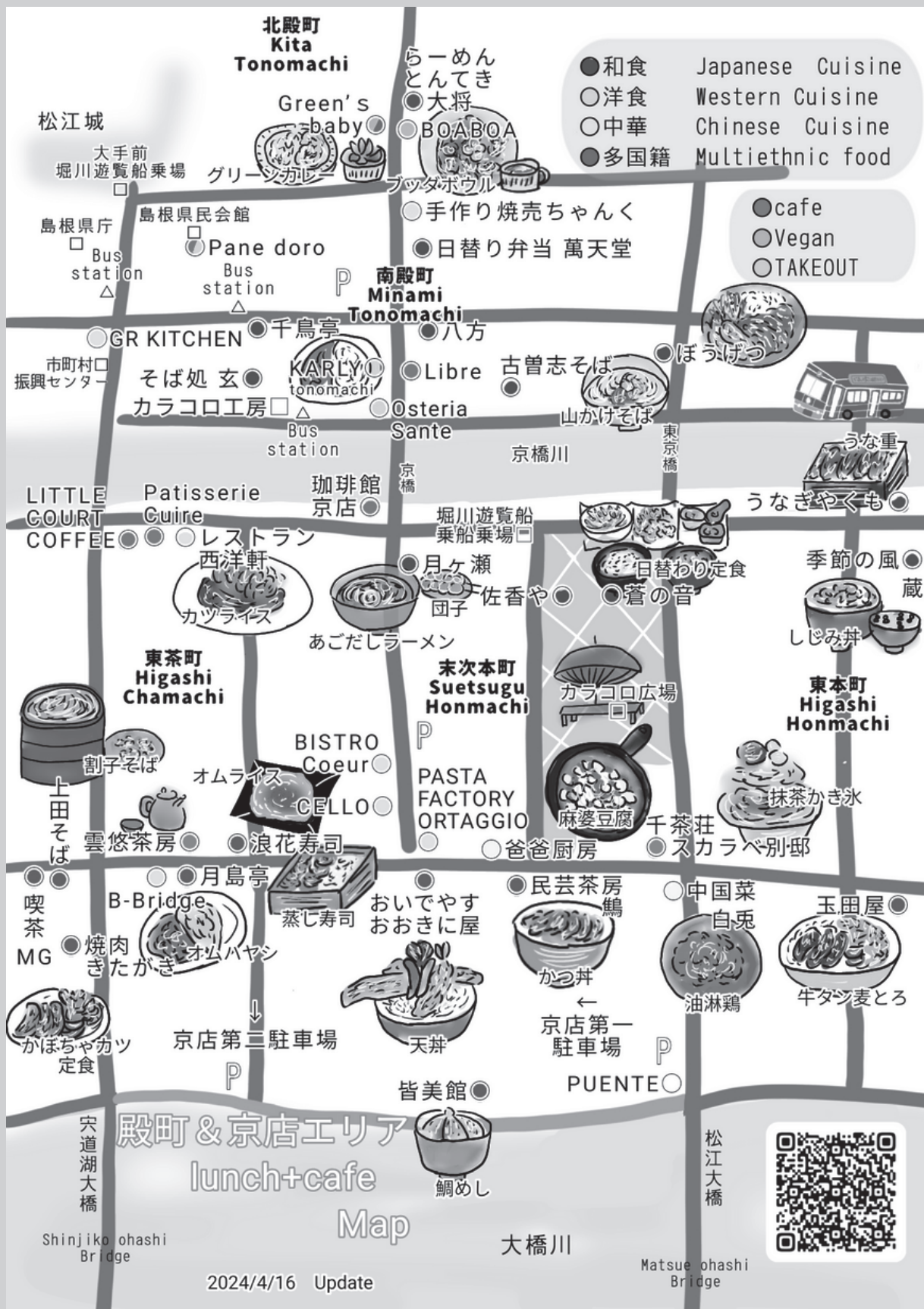
松江城工'17 MAP

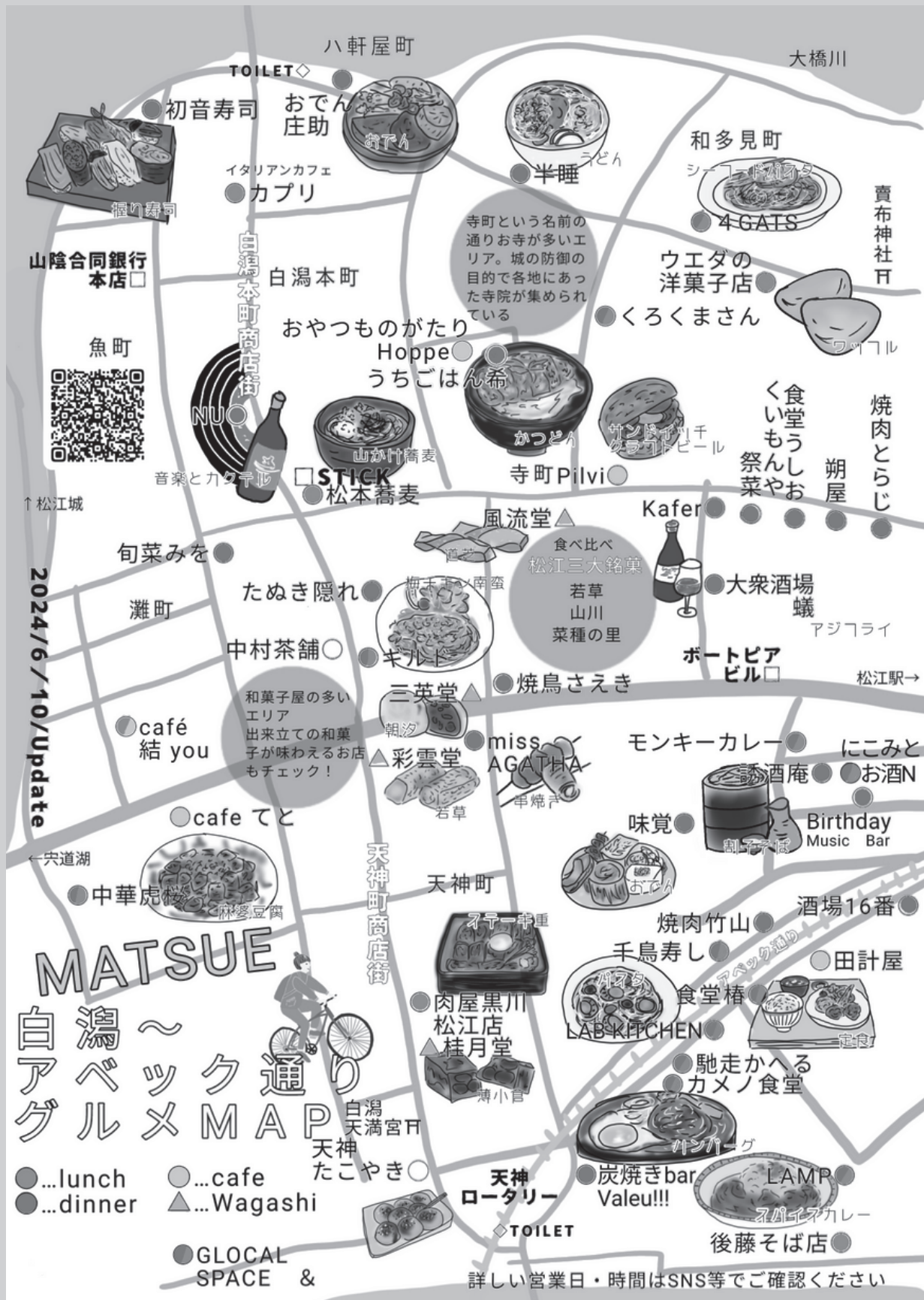
2023/10/6 Update

Chocolaterie A. KOWARIO
堀川小町
小泉八雲記念館
Lafcadio Hearn Memorial Museum
小泉八雲旧居
Lafcadio Hearn's Former Residence
田部美術館
Tanabe Museum of Art
八雲庵
Yakumo-an
武家屋敷
Former Samurai Residence (Bukiyashiki)
Space 漆々
手作り雑貨ちりり
和工房ちりり
ハナニエ
城山稻荷神社
Jyouzan Inari Shrine
松江護國神社
Matsue Gokoku Shrine
松江城
Matsue Castle
松江神社
Matsue Shrine
興雲閣
Kounkaku
亀田山喫茶室
Kameda-yama Tea Room
島根県立図書館
Shimane Prefectural Library
島根県庁
Shimane Prefectural Office
島根県民会館
Shimane Prefectural Products Center
島根県物産館
Shimane Prefectural Products Center
飲食店
施設
お土産
観光案内所
バス停
Restaurant Facility Souvenir Shop Tourist Information Center Bus Stpp

出雲そば
Izumosoba Kigaru
石川屋
Ishikawaya Fish Shop
森山醤油店
Moriyama Soy sauce Shop
千手院
Senjuyuk-In Temple
松江歴史館
Matsue History Museum
松江ローレンセンヤ伝承館
Matsue Ioran-nya Memorial Hall
四坊
BOABOA
guesthouse KITATONO
松江歴史館
Matsue History Museum
喫茶 ぎはる
Cafe Kiharu
ちどり茶屋
ちどり茶屋
堀川遊覧船乗り場
Horikawa Sightseeing Boat
Matsue Chatt
島根県物産館
Shimane Prefectural Products Center
島根県民会館
Shimane Prefectural Products Center
飲食店
施設
お土産
観光案内所
バス停
Restaurant Facility Souvenir Shop Tourist Information Center Bus Stpp

引用：松江市中心市街地活性化協議会





MEMO



—街歩きでの気づき—

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



〔発行〕株式会社BeOne（ビーワン）
〒690-0816 島根県松江市北陵町1番地テクノアークしまね インキュベーションルーム12
URL : <https://www.beone.ne.jp>
2024.10.5

頒価 ¥ 円（参加費に含む）